



社会医療法人財団 石心会

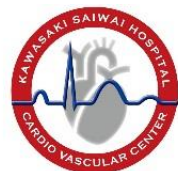
# 川崎幸病院

## 地域医療連携室ニュース

いま求められる医療をもっと高めたい

2013  
Vol.3

川崎幸病院 地域医療連携室 TEL:044-544-4611(代)  
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町31番地27



# カテーテルアブレーション治療 100例を達成しました



川崎幸病院  
循環器科医長

## 山寄 継敬 医師

川崎幸病院の新築移転に合わせて、2012年7月13日より不整脈に対するカテーテルアブレーション治療を開始いたしました。

カテーテルアブレーション治療は、不整脈の原因となる異常伝導路に対し高周波通電を行うことでその伝導路を断ち切り、不整脈を根治する治療法です。治療が成功すれば不整脈やその合併症の不安から解放されるため、患者様には大変喜んで頂いております。

皆様からたくさんの患者様を御紹介頂きまして、2013年6月28日をもちまして当院でのカテーテルアブレーション治療は100例を達成致しました。誠に有難うございます。



今後も最良の治療を実践できるよう努めていきたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

### ◆カテーテルアブレーションの適応となる不整脈

- ・心房細動
- ・心房粗動
- ・発作性上室性頻拍症
- ・心室頻拍
- ・頻発する心室性期外収縮

※慢性心房細動に関しましては御年齢、基礎心疾患や罹患歴などで適応を判断させていただきたいと存じます。

## ◆カテーテルアブレーションの適応

不整脈は大きくわけて“徐脈性不整脈”と“頻脈性不整脈”に分類されます。

めまいや意識消失を伴うような徐脈性不整脈に対しては、“ペースメーカー”治療の適応となることがあります。また、頻脈性不整脈に対しては、“薬物療法”と“カテーテルアブレーション”治療の適応となります。

当院では、頻脈性不整脈に対して、以前より行っている薬物療法に加え、2012年7月よりカテーテルアブレーションを開始。薬物治療では抑えきれない頻脈性不整脈の根治治療が可能になりました。

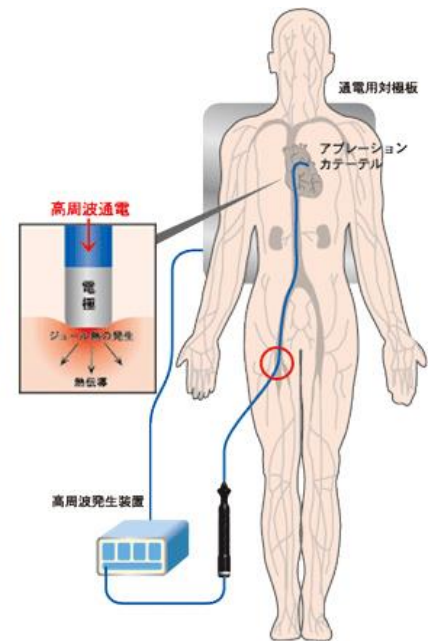
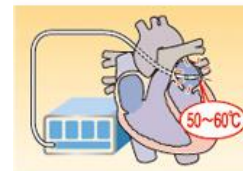


## ◆治療について

治療は心臓内に数本のカテーテルを挿入し、心臓の要所に配置し、頻脈発作をわざと誘発して頻脈の種類・原因を特定します。最後に焼灼用カテーテルを標的に押し当て、高周波電流を流して頻脈の原因となっている組織を焼灼し回路を断線させます。

例えば、心房細動の多くの患者様では心臓につながっている肺静脈という血管からの異常信号により発作が引き起こされます。そこで、心臓と肺静脈の結合部をカテーテルにより50度前後の温度で焼灼することで、肺静脈からの異常信号が心臓に伝わらなくなり、発作を抑えることが出来ます。

アブレーション治療の効果は通常永続的で、術後、内服加療の必要がなくなる事が多い事から、薬物治療に代わる治療法として非常に注目されています。現在当院では最新の設備で各治療にあたっております。不整脈でお悩みの患者様がいらっしゃいましたら、一度、お気軽にご相談ください。



## ◆治療症例内訳 (2012/7/13~2013/6/28)

心房細動	66
心房粗動	18
発作性上室性頻拍症	12
心室頻拍/心室性期外収縮	4

## ◆アブレーション外来について

アブレーション適応の患者さんは川崎幸病院にて特別外来(アブレーション外来)がございます。アブレーション外来は川崎幸病院にて月曜の午前に行っております。ご予約のご相談は川崎幸病院地域医療連携室までお気軽にご連絡ください。



連携室直通:044-544-4638

社会医療法人財団 石心会  
川崎幸病院

神奈川県川崎市幸区大宮町31番地27